

高知市観光協会 観光リカバリー事業費補助金（アートアクアリウム展）

背景と目的

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、本市では、よさこい祭りをはじめとするイベントが軒並み中止となり、多くの産業が被害を被っている。「Go To トラベルキャンペーン」の開始により、全国で熾烈な観光客の誘客合戦が始まるが、県外より観光客を呼び込むためには**集客力のある著名なイベントの誘致が必要**である。このため、宿泊施設の利用促進、中心市街地の活性化、観光消費額の増加などを目的とし、「GoToキャンペーン」と連動して、**四国で初開催**となる「アートアクアリウム展」を開催する。

アートアクアリウム展とは

金魚が泳ぐ、和をモチーフとした水世界（アクアリウム）に、LEDライティングやプロジェクションマッピングなど、最新の演出技術を施した、**新感覚の水中アート展覧会**。都市圏を中心に開催されており、これまでの**累計来場者数が1,000万人超**の、**知名度のある集客効果の高いイベント**である。

概要

- ・期間 令和2年12月～令和3年2月
(期間調整中：2か月～2か月半程度)
- ・時間 10時～20時（調整中）
- ・場所 オープシア西敷地
- ・主催 高知市観光協会（共催：高知市）

想定される観光消費額と費用対効果

- ・目標来場者数 8万人～10万人
- ・総事業費 375,000千円
- ・概算収入 115,000千円（事業終了後精算戻入）

	費用対効果 (B/C)	観光消費額(B) / 事業費(C)
来場者ベース (8万人で試算)	3.50	1,313,335千円 / 375,000千円
うち県外観光客ベース	3.17	1,188,689千円 / 375,000千円

公演実績

- 平成30年開催実績
- ・福岡 62日間 来場者数 27万人
 - ・名古屋 58日間 来場者数 34万人
 - ・日本橋 81日間 来場者数 56万人



観光消費額の向上と中心商店街への経済効果の波及